

公立昭和病院のご案内

- **病床数** 518床 (一般512床 感染症6床)
- **診療科目 (31科目)** 内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/血液内科/内分泌・代謝内科/腎臓内科/神経内科/心療内科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/消化器外科/乳腺・内分泌外科/整形外科/脳神経外科/形成外科/小児科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科/耳鼻いんこう科/リハビリテーション科/放射線科/病理診断科/臨床検査科/救急科/麻酔科/歯科/歯科口腔外科
- **診療受付時間** 月～金曜日 午前8時30分～午前11時 (土日祭日は一般診療は休診)

▼人間ドックがご利用しやすくなりました！

平成26年4月1日より、**組織市住民の方**を対象に、一部の検診事業について受診しやすい体制を構築させていただきました。

項目名	従来までの料金	新料金
半日ドック	37,800円	26,460円
CTによる大腸検診	31,320円	21,924円
乳房エコー・視触診※	3,780円	1,890円
マンモグラフィー・視触診※	6,069円	3,034円
前立腺がん検査※	3,391円	無料
ペプシノゲン・血中ピロリ抗体検査(バリウム対象者)※	2,980円	無料
血中ピロリ抗体検査(胃カメラ対象者)※	864円	無料

※は、一日ドックのオプションです。オプション検査については、加入している健康保険組合と当院の間の契約により、組織市にお住まいの方であっても対象外となる場合がございますので、ご了承ください。

予約・詳細についての
お問い合わせ先

042 - 466 - 1800 (予防健診センター)

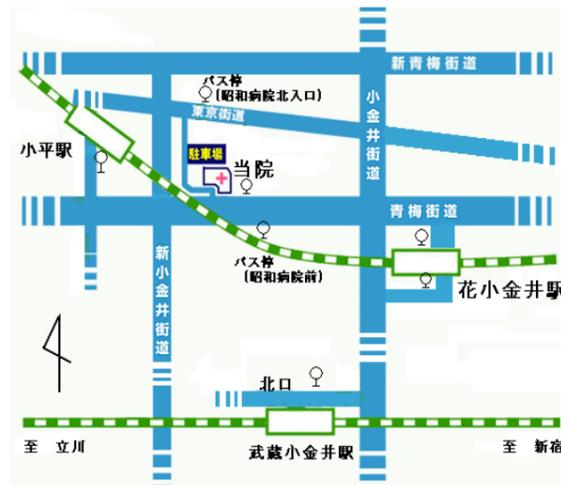
(受付時間は平日の午前9時～午後4時まで)

▼当院への交通機関

- ・「**花小金井駅**(西武新宿線)」北口下車:乗車8分
立川バス 寺51 昭和病院(前)行 終点「昭和病院」下車
寺56 大沼団地行 「昭和病院前」下車
- ・「**小平駅**(西武新宿線)」南口下車:乗車10分
西武バス 武蔵小金井駅行 「昭和病院前」下車
- ・「**小平駅**(西武新宿線)」北口下車:乗車16分又は26分
小平市コミュニティタクシー 「昭和病院」下車
- ・「**東久留米駅**(西武池袋線)」西口下車:乗車20分
西武バス 武蔵小金井駅行
- ・「**武蔵小金井駅**(JR中央線)」北口下車:乗車20分
西武バス 東久留米駅西口 錦城高校経由行

◆いずれも『昭和病院北入口』下車

※北入口のバス停から当院までは徒歩で約900m



組織市

小金井市 清瀬市
小平市 東大和市
東村山市 武蔵村山市
東久留米市 西東京市

昭和病院組合広報

業務状況の公表 No.26-1

昭和病院組合

編集・発行
公立昭和病院事務局
〒187-8510
東京都小平市花小金井八丁目1番1号
☎042(461)0052

平成26年5月30日発行

平成26年度 主要経営方針

- 医療を取り巻く環境の変化に迅速かつ機動的・弾力的に対応できるよう、病院事業に地方公営企業法の全部を適用し、公立昭和病院の地域中核病院としての使命をこれまで以上に果たせるよう、診療体制の充実とさらなる経営健全化に取り組みます。
- 平成26年度診療報酬改定に的確に対応し、DPCⅡ群(大学病院本人に準ずる総合的な診療機能)を維持するとともに、国が示した新しい施設基準等を積極的に取得できるよう診療体制の整備に努めます。
- 救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院や地域周産期母子医療センター等としての機能を充実させるために、医師や看護師等の充足に努め、さらに医師や看護師などが医療に専念できるよう、看護助手やメディカルクラークの配置を進めるなど、診療支援体制も整備します。
- 地域医療支援病院として、一層の病病・病診連携を進め、紹介率の向上に努めるとともに、入院患者さんの在宅への復帰を念頭に、退院支援の充実を図り、逆紹介率の向上にも努めます。
- 組織市8市市民に対し、人間ドックの検査料を減額・免除するなど、健診を受診しやすい体制を整え、生活習慣病やがんの予防から治療へ、切れ目なく結びつける機会を提供します。
- 想定される大規模震災等に備え、災害拠点病院として適切な災害医療を提供できるよう、発災後の事業継続計画(BCP)の策定や、災害用資機材の計画的な整備を進め、災害時における体制の充実を図ります。

平成26年度昭和病院組合 病院事業会計予算の概要

収益的収支 (入院・外来診療等の病院経営活動により発生する収入・支出)

款	項	予 定 額	対前年度比率	款	項	予 定 額	対前年度比率
病院事業収益	医業収益	15,320,957	102.4	病院事業費用	組合管理費	73,409	94.9
	医業外収益	2,539,172	98.1		医業費用	17,105,613	100.4
	特別利益	44,450	2,517.0		医業外費用	382,651	104.6
	計	17,904,579	102.0		特別損失	3,997,186	7,507.6
				予備費	10,000	100.0	
				計	21,568,859	148.3	

※医業収益…入院収益、外来収益など
 医業外収益…組織市からの繰入金、補助金など

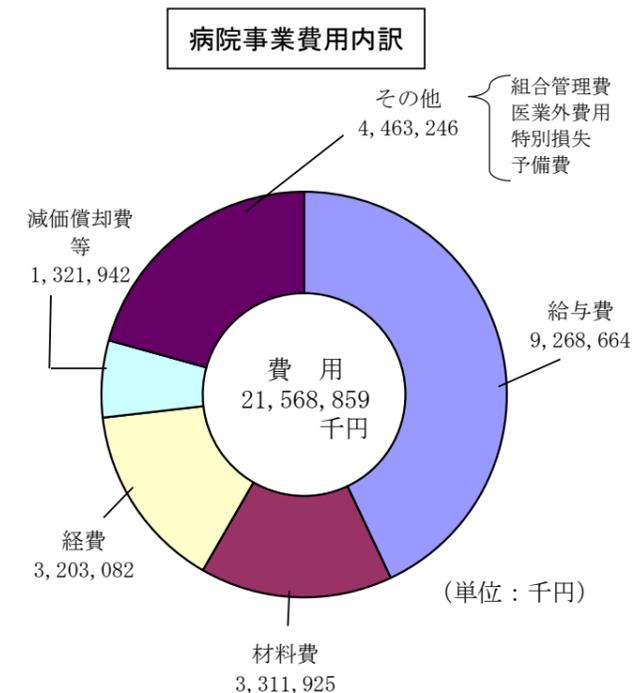
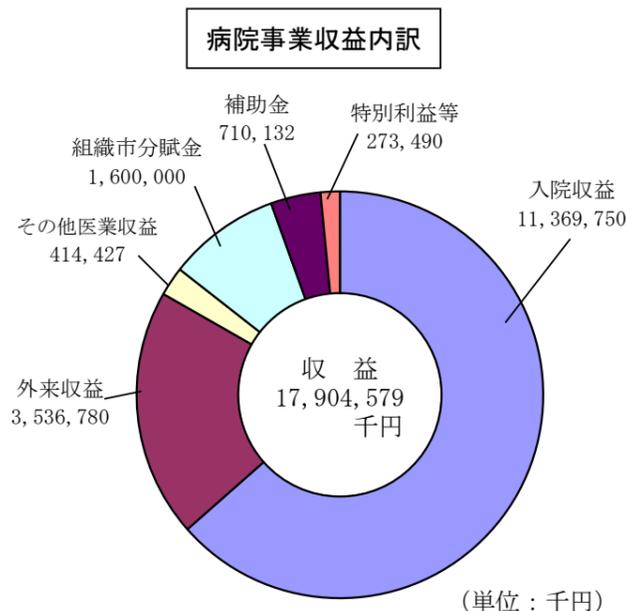
※医業費用…給与費、材料費(薬品費・診療材料費等)など
 医業外費用…借入金の支払利息など
 特別損失…退職給付引当金など

<補足>今年度は、地方公営企業会計制度の改正により、退職給付引当金(3,664,280千円)を特別損失へ一括計上している。

資本的収支 (施設の改修工事、高額医療機器の整備及び借入金の返済等に伴う収入・支出)

款	項	予 定 額	款	項	予 定 額
資本的収入	補助金	126,904	資本的支出	建設改良費	280,001
	貸付金返還金等	4,581		企業債償還金	370,594
	計	131,485		振興基金借入金償還金	8,818
			投資等	9,420	
			計	668,833	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 537,348千円は、損益勘定留保資金及び消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんする。



業務の予定量

- (1) 病床数 一般 512床 感染症 6床 計518床
- (2) 年間患者数 入院 162,425人 外来 272,060人
- (3) 一日平均患者数 入院 445人 外来 1,115人

救急医療について

当院は、救命救急センターの指定を受け、生命の危機が切迫している重篤患者に対する三次救急医療を行っています。また、主に入院を必要とする中・重症患者に対する二次救急医療も行う医療機関です。特に、三次救急医療に関しましては、北多摩北部地域における唯一の救命救急センターとして大きな使命を担っています。

したがって、重症・重篤な患者さんの治療を行っている場合には、その他の救急診療で直接来院されますと待ち時間が大変長くなるなど、ご迷惑をおかけすることもありますので、来院の際はあらかじめ電話(042-461-0052(代表))で必ずお問い合わせください。

また、東京消防庁テレホンサービス(#7119又は042-521-2323)、東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(03-5272-0303)、小児救急電話相談(#8000)、各市医師会休日診療医(各市の市報に掲載)等をご利用されるなど、当院の救命救急センターの円滑な運営にご協力くださいますようお願いいたします。

(参考) 休日・夜間救急利用状況 (平成25年4月から平成26年3月まで)

①組織市別利用状況

市名	救急患者数	市名	救急患者数
小金井市	700	武蔵村山市	45
小平市	5,434	西東京市	2,023
東村山市	1,769	その他	1,807
東久留米市	2,075	合計	14,807人
清瀬市	628	一日平均	40.6人
東大和市	326		

②診療科別割合

診療科	割合 (%)
内科系	47.4
外科系	27.7
小児科	18.0
産婦人科	3.3
その他	3.6